

田村市指定有形民俗文化財

いしもりかしまじんじゃ えま めん
石森鹿島神社の絵馬 (2面)



「いさみ駒の図」

寸法 たて 98cm
よこ 127cm
絵師 徳田研山好展



「那須与一扇の的の図」

寸法 たて 96cm
よこ 127cm
絵師 徳田研山好展

田村市船引町石森字屋戸地内に所在する鹿島神社は、坂上田村麻呂が戦勝を祈願したという伝承があります。

社殿内には絵師・徳田研山好展（とくだけんざんよしのぶ）により描かれた絵馬2面が奉納されています。「いさみ駒の図」は好展が得意とした構図です。また「那須与一扇の的の図」は平家物語の中の名場面が力強く描かれています。2面とも紀年銘がありませんが江戸時代後期の作で、対で奉納されたものと推測されます。

徳田家は代々三春藩の駒奉行を勤めた家柄で、好展の父 好時（よしとき）は馬描きの名人といわれた初代研山です。二代目研山好展の絵馬は、田村市内の他の神社でも見ることができます。